

いつもご支援ありがとうございます 〈活動報告・2016年11月号〉



全国教区担当者会議・委員合同会合 (10月25~26日/東京)

教区担当者会議では、熊本地震報告、相模原障害者施設殺傷事件、次年度四旬節キャンペーンについて話しました。また「子どもの貧困」をテーマに現地学習を行い、多摩地区で行われている子ども支援活動を視察しました。

その後、教区担当者と委員会、部会委員の合同ワークショップを行いました。カリタスが「愛の奉仕」を行う教会の組織であること、そしてその方向性について皆で学び、考えました。

各地の取り組み～多摩教会バザー (10月16日)

「いつくしみの輪を広げよう」をテーマにバザーを開催。収益は国内の被災地のために使われます。活動写真展示、新ボールペン頒布、「神父さんを囲むおしゃべり会」などを通じて、カリタスジャパンの活動を紹介しました。



©カトリック多摩教会

ボールシートボールペン第3弾！できました

テーマカラーは青緑色。引っ張ると出てくるシートには「すべてのいのちのための祈り」が記載してあります。グリップの色は紫または青色。インクの色はいずれも黒色。

1本200円以上のご寄付で頒布致します(100本以上まとめてお申し込みの場合は1本150円)。

啓発部会

委員合同ワークショップ(上述)の際に第1回啓発部会を行いました。新メンバーとなり、それぞれの現場で抱えている課題を共有し、今後の啓発部会の活動の方向性を検討する第一歩となりました。

援助金交付先一覧 (2016年10月1~31日)

■国際カリタス緊急支援要請

1. セネガル：食糧安全保障に関するコミュニティ強化支援 (EA19/16・CJ 018-16)

援助団体：カリタスセネガル ¥1,038,000

同国では食糧危機が深刻になっており、人口の約半数が十分に食べることができていません。カリタスセネガルは食糧不足が最も深刻になる6~8月に備えるための、農業、家畜飼育などの支援を行います。

■海外援助

1. ウガンダ：南スーダン難民緊急支援 (CJ 025-16)

援助団体：カリタスウガンダ ¥2,161,738

南スーダン国内の情勢が悪化する中、多くの人々が隣国ウガンダへ逃れ、ウガンダ国境地域にある難民キャンプでは緊急支援が必要とされています。カリタスウガンダはアルア教区カリタスと連携し、この地域で食料および生活用品の配布を実施しています。

■東日本大震災

1. 仙台教区：原町新ベース建設 (CJ 16-023)

援助団体：仙台教区 ¥29,970,000

原町新ベースの建設は、12月完成に向けて順調に進んでいます。この度は、上棟時の建設費支払い分を支援しました。

2016年10月1~31日の献金額 (円)

国内援助	477,821
海外援助	1,573,075
スーダン支援	105,315
東日本大震災	724,749
ヨーロッパ難民	56,655
熊本地震	1,798,923
クリスマス募金	4,300
マンリーサポート	579,750
運営寄付	149,773
合計	5,470,361

ご支援ありがとうございました。献金者名簿は、年3回(2月/6月/12月)発行のニューズレター『We are Caritas』に掲載しています。